**新潟県赤十字安全奉仕団活動事例発表会　実施要領**

**1.　目　的**

　　新潟県赤十字安全奉仕団は、郡市単位の分団により構成され、各分団が地域の

人道的ニーズに応えた様々な奉仕活動に取り組んでいる。その活動は、救急法等の講習普及活動に止まらず、保有する知識と技術を活かし、地域住民の健康と安全を守る幅広い活動である。

　これらの活動事例等の発表の場を設け、その意義や方法等を共有化することにより、活動内容の向上と団員意識の高揚を図ることを目的に、「新潟県赤十字安全奉仕団活動事例発表会」を実施する。

**2.　開催日時**

　　令和5年10月15日 (日) 13:00～16:00 (受付は12:00より開始)

　　　　※ただし、13:00～13:45は新社屋見学時間とする。

**3.　開催場所**

　　日本赤十字社新潟県支部　1階 クロスホール

　　　　新潟市中央区関屋下川原町1-3-12　℡ 025-231-3121

**4.　全体プログラム**

　　 別紙1のとおり

**5.　内容等**

　 (1) 応　募

　　　① 発表者は、新潟県赤十字安全奉仕団分団とする。

　　　② 応募にあたっては、発表演題名並びにその内容を別に定めるエントリー

シート(様式1)にとりまとめ、令和5年8月10日 (木) までに県団事務局へ

提出する。( 応募は各団必須とはしない )

　　(2) 発表内容

　　　 発表内容は、令和2年度から5年度間における分団活動とする。

ただし、他分団との協働活動も含むものとする。

　　(3) 発表形式と発表者の選考

　　　　① 発表形式は、口演発表とポスター発表の2形式とする。

　　　　② 口演発表は、代表3分団として前記5-(1) エントリーシートに基づき、

県団委員長並びに副委員長、事務局幹事により選考し、結果を令和5年

8月31日 (木) までに当該分団代表者へ通知する。

　　　　③　口演発表の発表形式

ア. PowerPoint(Windows版)によるPC発表とする。

イ. 持ち時間は1分団につき20分(発表15分、質疑5分)の範囲とする。

　ウ. PowerPointのページ数は問わないが発表時間は厳守すること。

　エ. 使用するフォントは 「メイリオ」とする。

　　　　④ ポスター発表の発表形式

ア. PowerPoint(Windows版)6～8ページ(演題タイトルページ含ま

ない)としと作成すること。

イ. 作成したPowerPointスライドを各ページ A3サイズに印刷し、発表

会当日にクロスホール内のパーテーションに掲示する。(別紙3にイメー

ジ写真を添付)

　　　　　　ウ. A3サイズへの印刷については、発表会前に県支部にて印刷することも

可能。

　　　　　　エ. 演題タイトル及び分団名については、県支部において作成する。

オ. 各分団の発表ポスターについては、参会者の自由観覧とする。

カ. 各分団は、参会者からの質疑等対応者を配置する。

　　(4) 参会者

　　　　① 参会者は、各分団5名以内(発表者含)とする。

　　　　② 発表に応募していない分団からも参会することは可能とする。

　　　　③ 前記(4)-①には県団役員を含まない。

　　　　④ 参会者の申し込みは、後日、別途案内される通知により行うものとする。

　　(5) その他

　　　　① 発表会開始前に、新社屋説明見学会を併せて実施する。

　　　　② 発表会実施後、発表分団のPowerPointデータを集約し、「活動事例集」

としてペーパー印刷を行い、各分団へ送付する予定であること。

　　　　③ 発表に要する経費及び参会に要する旅費については、各分団の負担とす

る。